

付 議 第 6 号

平成29年度高知県一般会計補正予算に係る意見聴取に関する議案

平成29年6月高知県議会定例会提出予定の別紙議案に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づく高知県知事からの意見聴取に対し、適当であると認めることについて、議決を求めます。

高知県教育委員会事務委任等規則

第2条 教育委員会は、次に掲げる事務を除き、その権限に属する事務を教育長に委任する。

（5）教育予算その他議会の議決を経るべき事件の議案について意見を述べること。

平成29年度6月補正予算総括表

教育委員会

(単位：千円)

会計	課名	既計上予算額	6月補正 見込額	左の財源内訳		備考
				特定財源	一般財源	
一般会計	教職員・福利課	10,138,236	6,963	(国) 6,963		
	計	96,023,523	6,963	(国) 6,963		

学校現場における業務改善加速事業

《教職員・福利課》 6月補正予算額
6,963千円(国)

内訳 委託料(5,568千円)
事務費(1,395千円)

【文部科学省研究事業の概要】 学校現場における業務改善が一層推進されるよう、業務改善に集中的に取り組む自治体をモデル地域に指定して実践研究を行う。
(全国26団体) その過程で蓄積される時間外勤務の削減などのエビデンス等の成果を全国に発信することを目的として、実践研究事業を委託する。

県教育委員会の取組

市町村教育委員会（モデル地域：高知市・南国市・土佐市・四万十市）と連携し、小中学校における業務改善を促進し、成果を県下に波及する。

- 1 勤務記録簿等の活用による勤務実態の把握と時間管理の徹底
- 2 教員と学校事務職員の業務における効率的な役割分担の在り方について研究し、学校運営における事務システムを改善
- 3 学校の決まりとしての部活動の休養日や適切な練習時間の設定、外部指導者の積極的な活用
- 4 教職員の意識改革と学校マネジメント強化のための研修の実施 等

事務費(1,395千円)



高知市教育委員会の取組(重点モデル地域)

①モデル校の指定

1年目…モデル校（大津中、潮江中、三里中） 2年目…モデル校の3中学校区の小学校にも拡大 3年目…高知市の全学校で実践

②事業推進体制の構築(モデル校や共同学校事務室との連携)

- 1 教員の勤務実態の把握と時間管理の徹底
- 2 学校事務の機能強化のため校務支援員を配置。また、学校及び共同学校事務室が連携して、効果的な業務の在り方等、教員の事務負担軽減のため研究を実施
- 3 部活動における休養日の設定や外部指導者の活用及びその効果を分析し、適切な部活動の在り方を研究
- 4 校務分掌の見直しや定時退校日等の実施による長時間勤務の是正に向けた意識の醸成

委託料(5,568千円)



【研究事業の目的】

教職員の業務の見直しや勤務時間の適正化を図り、子どもと向き合う時間を確保し、きめ細かい指導が行える教育の充実を実現する。

共同学校事務室

(いわゆる学校事務支援室)

より効果的、効率的な学校事務の機能強化

- 1 モデル校と連携した校務支援システム導入の研究や各種様式及び処理方法の改善について検討
- 2 効果的な業務改善実践事例の情報収集及び発信



モデル校の取組

業務改善プロジェクト検討委員会を各校に設置

- 1 勤務実態の把握と時間管理の徹底
 - ・業務記録簿の使用とアンケート調査の実施（総勤務時間や事務・部活動時間等の変化、創出した時間による教育面での効果の検証）
- 2 学校事務の機能強化及び教員の事務負担軽減のための研究
 - ・教員が現に行っている業務の中で、教員の専門性を必要としない事務作業について校務支援員を配置し、効果的な業務の在り方を研究
 - ・学校徴収金会計の改善策等の検討
 - ・校務支援システム導入に向けての研究
 - ・教頭、教員と事務職員との役割分担の見直しの検討
 - ・適切な部活動の在り方の検討
- 3 部活動の指導の在り方の見直し
 - ・週当たり1日以上以上の休養日の確実な実施
- 4 長時間勤務の是正に向けた取組
 - ・アンケート調査を踏まえた事務の見直し
 - ・ノ一部活デー・定時退校日等の実施検討



教員の長時間労働を改善し、教員が子どもたちと向き合う時間を確保するために、学校現場の業務改善の取組を一体的・総合的に推進する